

FOLFIRI (5-FU+ ℓ -LV+CPT-11)+Ramucirumab療法						
		Day				
薬剤名	用法用量	1	2	3	8	14
サイラムザ (Ramucirumab)	8mg/kg 点滴静注(初回60 <sup>※1</sup> )	↓				
イリノテカン (CPT-11)	150mg/m <sup>2</sup> 点滴静注 (90分)	↓				
レボホリナート (ℓ -LV)	200mg/m <sup>2</sup> 点滴静注 (2時間)	↓				
フルオロウラシル (5-FU)	400mg/m <sup>2</sup> 静注時間 (5分)	↓				
フルオロウラシル (5-FU)	2400mg/m <sup>2</sup> 持続静注 (46時	→ 46時間				

※1 2回目以降は30分で投与可能

### 【制吐対策】

① 5-HT <sub>3</sub> 受容体拮抗薬 (Day1)
② デキサメタゾン静注9.9mg 1V (Day1) デキサメタゾン経口8mg (Day2~3)

### 【基本事項】

治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸がん

### 【レジメンポイント】

- ① 前投薬の確認、イリノテカンは催吐性リスク中程度、デキサメタゾンは必要時
- ② イリノテカンはレボホリナートは同時に点滴静注

### 【併用禁忌薬】

TS-1が投与されていないことを確認。 ※併用注意フェイトン、ワファリン  
イリノテカンはCYP3A4で代謝されるため併用薬注意、グレープフルーツも

### 【主な副作用】

アレルギー様症状、手足症候群、下痢、骨髄抑制、悪心や口内炎、脱毛、高血圧、出血、血栓・塞栓、創傷治癒遅延、消化管穿孔